

令和3年度岩手県大船渡保健所運営協議会 (書面開催)

次 第

1 議 事

- (1) 会長及び副会長の選出について
- (2) その他
主要課題に係る進捗状況（令和3年12月末現在）（参考送付）

【配布資料】

会議次第

大船渡保健所運営協議会委員名簿

保健所運営協議会設置条例

地域保健法（抜粋）

資料1 会長及び副会長の選出について

資料2 主要課題に係る進捗状況（令和3年12月末現在）（参考送付）

大船渡保健所運営協議会委員名簿

(任期:令和5年3月31日まで)

番号	所属	職名	氏名
1	大船渡市	市長	戸田 公明
2	陸前高田市	市長	戸羽 太
3	住田町	町長	神田 謙一
4	大船渡警察署	署長	高橋 幸伸
5	大船渡労働基準監督署	署長	渡辺 幸輝
6	大船渡地区消防組合消防本部	消防長	大畑 養一
7	陸前高田市消防本部	消防長	戸羽 進
8	一般社団法人気仙医師会	会長	滝田 有
9	気仙歯科医師会	会長	岩渕 由之
10	気仙薬剤師会	会長	大坂 敏夫
11	岩手県看護協会大船渡支部	支部長	高橋 美保
12	岩手県立大船渡病院	院長	渕向 透
13	岩手県立高田病院	院長	田畑 潔
14	気仙地区小・中学校長会協議会		松本 祥子
15	気仙地区社会福祉協議会連絡会		安田 留美
16	気仙地区介護支援専門員連絡協議会	会長	千田 富士夫
17	(社)岩手県食品衛生協会大船渡支会	副支会長	佐々木 講和
18	大船渡市健康づくり推進員		木村 満枝
19	大船渡市食生活改善推進員団体連絡協議会	会長	沼田 京子
20	住田町女性団体連絡協議会	副会長	木村 智子
21	大船渡市民生児童委員協議会	会長	竹野 武子
22	特定非営利活動法人きらりんきっず	防災アドバイザー	武藏野 美和
23	気仙地区身体障害者協議会	会長	千葉 源治
24	大船渡市知的障がい者育成会	会長	上野 哲
25	特定非営利活動法人大船渡あすなろ会	監事	石山 絹代

会長及び副会長の選出について

保健所運営協議会条例第4条第1項により、「協議会に委員の互選による会長及び副会長各1人置く。」ことが規定されている。

保健所運営協議会の書面開催にあたり、会長及び副会長候補者について各委員の意向を取りまとめた結果、会長及び副会長候補者の推薦があり、それぞれ次の委員を候補者としたい。

岩手県大船渡保健所運営協議会会長及び副会長（選任案）

役 職	委員名	職 名
会 長	戸田 公明	大船渡市長
副会長	戸羽 太	陸前高田市長

※別紙様式1に、選任案に対する諾否等について御記入ください。

沿岸広域振興局の主要課題に係る進捗状況(その1)(令和3年12月末現在)

資料 2

※進捗状況：○達成、△順調、▲課題あり(遅延等)、×未着手

項目 (何を)	達成レベル・目標				これまでの主な取組実績 (達成手段・方法に係る取組実績)	進捗状況	現状における取組課題	今後の取組予定	担当
	単位	実績値 (R1)	実績値 (R2)	目標値 (R3)					
沿岸広域振興圏 地域振興プラン関係									
1 被災者一人ひとりに寄り添い、心身ともに健やかで安心な暮らしができる環境をつくります									
(1) 被災者の健康づくりとこころのケア									
① 被災者の生活習慣改善や健康づくりの推進 【指標】 健康づくり講座などの参加者数	人 (累計)	484	658	708	単年度 60人 累計 718人 【9月末時点】 ○被災地健康づくり教室の実施 実績なし ○キャンペーン等の実施 1回(6/28~7/2) ○健康管理機器の貸与 ・体組成計活用講習会 1回(7/7) 10人 ・健康管理機器の貸与 5回 165人 【12月末時点】 ○被災地健康づくり教室の実施 実績なし ○キャンペーン等の実施 3回(6/28~7/2、11/28、12/21~12/28) 延60人 ○健康管理機器の貸与 11回 延420人 (第1四半期 △) (第2四半期 ▲)	○	○被災地健康づくり教室 新型コロナ影響により実施中止 ○キャンペーン BCP発令状況により今後の実施を検討 ○健康管理機器の貸与 継続実施	保健課	
★ ② 地域で見守り支え合う取組の支援 【指標】 傾聴ボランティア研修会等参加者数	人 (累計)	116	174	194	単年度 20人 累計 194人 【9月末時点】 ○傾聴ボランティアの養成 実績なし ○傾聴ボランティアの育成・活動支援 ・傾聴ボランティアフォローアップ講座 実績なし(日程調整中) 【12月末時点】 ○傾聴ボランティアの育成・活動支援 ・傾聴ボランティアフォローアップ講座 1回(12/9) 20人 (第1四半期 △) (第2四半期 ▲)	△	傾聴ボランティア団体の活動支援を継続していく	保健課	
★ ③ 自殺対策関係者の人材育成 【指標】 自殺予防に取り組む関係者研修会参加者数	人 (累計)	623	736	810	単年度 69人 累計 805人 【9月末時点】 ○被災者こころのケア従事者研修会の開催 実績なし ○自殺予防等に関する研修会の開催 1回(9/25) 25人 【12月末時点】 ○被災者こころのケア従事者研修会の開催 1回(11/24) 20人 ○自殺予防等に関する研修会の開催 2回(9/25、10/25) 延べ49人 (第1四半期 △) (第2四半期 △)	△	○被災者こころのケア従事者研修会 3月開催予定 ○自殺予防等に関する研修会 3月開催予定	保健課	

※進捗状況：○達成、△順調、▲課題あり（遅延等）、×未着手

項目（何を）	達成レベル・目標					これまでの主な取組実績 (達成手段・方法に係る取組実績)	進捗状況	現状における取組課題	今後の取組予定	担当
	単位	実績値 (R1)	実績値 (R2)	目標値 (R3)	実績値 (12月末)					
2 安心で快適な生活環境と活力ある地域社会をつくります										
(1) 食の安全・安心の確保										
★	① 食品表示の正しい知識の普及及び食品に対する信頼の向上 【指標】 要許可施設 への監視率	%	100	71	100	66	▲	●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第2回重点監視の現地立入り等を中止しており、監視・指導については、基本的に新規許設および許可更新に際して実施している。	●圏内において食中毒事例の多い、飲食店営業（仕出し・弁当屋・旅館等）、食肉・魚介類販売業を中心に監視・指導を実施する。 ●事業者および消費者に対し、ノロウイルス等の冬場の食中毒の注意勧告を行う。	環境衛生課
★	② HACCP制度導入支援等 【指標】 HACCP導入に関する講習会の受講者数	人 (累計)	560	698	850	878	○	●衛生管理計画作成ワークショップ及びHACCPに関する講習会を開催した。 ・開催回数：9回 ・受講者数：107人 ・目標受講者数（累計）：850人 ・受講者数（累計）：805人 【12月未見込】 ●衛生管理計画作成ワークショップ及びHACCPに関する講習会を開催した。 ・開催回数：15回 ・受講者数：180人 ・目標受講者数（累計）：850人 ・受講者数（累計）：878人 (第1四半期 △) (第2四半期 △)	●講習会の開催や個別指導の実施により、食品衛生関係者のHACCP導入を図る。	環境衛生課
(3) 動物愛護思想の普及と動物のいのちを大切にす取組の推進										
★	① 動物愛護思想や動物の適切な管理方法に関する普及・啓発 【指標】 圏域内の犬・猫の返還・譲渡率	%	100.0	100.0	100.0	100	△	●保護動物譲渡希望者に対する適正飼養講習を随時実施するなど、保護動物の譲渡の推進を図る。	環境衛生課	

※進捗状況：○達成、△順調、▲課題あり（遅延等）、×未着手

項目（何を）	達成レベル・目標					これまでの主な取組実績 （達成手段・方法に係る取組実績）	進捗状況	現状における取組課題	今後の取組予定	担当
	単位	実績値 （R1）	実績値 （R2）	目標値 （R3）	実績値 （12月末）					
3 良好な自然環境の保全・活用と持続可能な生活環境の整備を進めます										
(1) 自然環境の保全と活用の推進										
★ ① NPOなど団体が行なう環境保全活動等の支援 【指標】 三陸ジオパーク等を活用した環境保全活動実施団体数	団体 （累計）	1	2	3	3	<p>【9月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地経費を利用した三陸ジオパーク等を活用した環境学習の委託事業に応募してもらうよう、管内の環境保全活動団体3団体に直接書類の送付等で声かけを実施。 ●1団体（大船渡市ヨット協会）から応募があり、事業採択されたが、コロナの感染拡大防止のため、事業を中止することとなった。 ●1団体は、諸事情で応募できなかったとのことだが、活動は行っていることを確認。 <p>【12月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●もう1団体からは回答はなかったが、活動を実施していることを確認。 <p>（第1四半期 △） （第2四半期 △）</p>	○	●環境活動団体の掘り起こしを継続して行う。	環境衛生課	
★ ② 河川や海域などの公共用水域の監視 【指標】 排水基準適用の事業場における排水基準適合率達成率	%	100.0	100	100	100	<p>【9月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●立入検査件数9件、うち排水基準不適合事業場1件（水産食品加工業）あったが改善済み。 ・化学的酸素要求量、りん含有量が基準超過、大腸菌群数が基準超過のおそれ <p>【12月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> （第1四半期 ▲） （第2四半期 ▲） 	△	●計画的に特定事業場への立入検査を実施する。	環境衛生課	
(2) 廃棄物減量化対策などによる循環型地域社会の構築										
★ ① 3Rの普及・啓発 【指標】 沿岸地域住民一人1日当たり家庭系ごみ（資源になるものを除く）排出量	g	604 【速報値】 （2018）	603 【速報値】 （2019）	551 （2020）	集計中	<p>【9月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地経費を利用した碓石海岸における環境整備活動を実施予定だったが、コロナの感染拡大防止のため、局長からの指示により、事業を中止することとなった。 ※環境月間（6月）に毎年度実施しているクリーンいわて行動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 <p>【12月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> （第1四半期 △） （第2四半期 △） 	△	●家庭系ごみを含む一般廃棄物の処理責任を有する市町と連携して、3R（ごみの減量化や再資源化等）の普及啓発を推進していく	環境衛生課	

※進捗状況：○達成、△順調、▲課題あり（遅延等）、×未着手

項目（何を）	達成レベル・目標					これまでの主な取組実績 (達成手段・方法に係る取組実績)	進捗状況	現状における取組課題	今後の取組予定	担当
	単位	実績値 (R1)	実績値 (R2)	目標値 (R3)	実績値 (12月末)					
★ ② 廃棄物の適正処理の監視・指導 【指標】 産業廃棄物の適正処理率	%	99.9	99.9	100	99.8	<p>【9月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業者に対する監視・指導を実施した。 立入件数：1261件(9月末時点) ●不適正事案に係る報告徴収(3件)により、改善指導方針を把握し、指導継続中。 ※適正処理率＝{1－(報告徴収件数/立入件数)}×100 ●高濃度PCB廃棄物に係る適正処理指導 <p>【12月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業者に対する監視・指導を実施した。 立入件数：1867件(10月末時点1467件、11月・12月は200件/月として計算) ●不適正事案に係る報告徴収(3件)により、改善指導方針を把握し2件は解決済み、1件は指導継続中。 (第1四半期 △) (第2四半期 △) 	△	<ul style="list-style-type: none"> ●事業者への立入検査(随時) ●不適正事案の解消に向けて、立入指導を行い進捗確認を行う。 	環境衛生課	
(3) 地球温暖化対策の推進										
★ ① 温室効果ガス排出削減に係る普及啓発と機運醸成 【指標】 「いわて地球環境にやさしい事業所」として認定した事業所数	団体 (累計)	1	1	1	1	<p>【9月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「いわて地球環境にやさしい事業所」として認定されると、メリットの多い廃棄物処理業者(管内の83社)に、認定のメリットを周知し、認定に必要な「令和3年度エコスタッフ養成セミナー」の開催案内を送付。 ●10月に実施されるセミナーに管内の廃棄物処理業者4社が出席する予定。 <p>【12月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エコスタッフ養成セミナーには3社が出席、エコスタッフとして認定された。 ●「いわて地球環境にやさしい事業所」に管内から1社申請中(11/18現在) (第1四半期 △) (第2四半期 △) 	○	<ul style="list-style-type: none"> ●随時、来庁した事業者等に「いわて地球環境にやさしい事業所」制度の周知を実施する。 	環境衛生課	
★ ② 温室効果ガス排出削減に係る普及啓発と機運醸成 【指標】 「地球温暖化を防ごう隊」への圏域内小学校参加率	%	19.0	4.8 (1校)	19.0 (4校)	4.8 (1校)	<p>【9月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●4月に管内の全小学校(21校)へ、「地球温暖化を防ごう隊」の事業内容及び参加を呼び掛けるお知らせを郵送。 ●沿岸南部教育事務所(教務課長)に Outreach、直接本事業について説明、各小学校への事業の周知等協力依頼を行った。 <p>【12月末時点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●10月初旬に管内の全小学校(21校)へ、「地球温暖化を防ごう隊」の事業内容及び参加を呼び掛けるお知らせを再度郵送。1校から応募があった。 (第1四半期 △) (第2四半期 △) 	▲	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の実施期間が令和4年1月までであるので、応募を待つこととする。 ●第3四半期初旬に再通知を実施済、応募があった都度対応する。 	環境衛生課	

※進捗状況：○達成、△順調、▲課題あり（遅延等）、×未着手

項目（何を）	達成レベル・目標					これまでの主な取組実績 （達成手段・方法に係る取組実績）	進捗状況	現状における取組課題	今後の取組予定	担当
	単位	実績値 (R1)	実績値 (R2)	目標値 (R3)	実績値 (12月末)					
4 安心して子どもを生み育てることができ、高齢者や障がい者がいきいきと、健やかに暮らせる社会をつくります										
(1) 結婚支援や、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の推進										
★ ① 結婚を望む男女の出会いの普及 【指標】 i-サポ入会登録者数	人 (累計)	44	51	69	61 (10月末)	【9月末時点】 ・4月末実績 52人（累計） ・5月末実績 55人（累計） ・6月末実績 55人（累計） ・7月末実績 57人（累計） ・8月末実績 60人（累計） ・9月末実績 未報告 【12月末時点】 ・10月末実績 61人（累計） （第1四半期 △） （第2四半期 △）	△		・引き続き普及に努める。	管理福祉課
★ ② 妊娠期から出産、子育て期にわたる切れ目のない環境の整備 【指標】 子育て世代包括支援センター設置数	箇所 (累計)	1	1	3	2	【9月末時点】 ・大船渡市が設置（平成31年4月1日～） ・陸前高田市が設置（令和3年4月1日～） 【12月末時点】 （第1四半期 △） （第2四半期 △）	△		・引き続き管内各市町の取組への助言等を行う。	管理福祉課
★ ③ 地域社会全体で子育て家庭を応援する協賛店の拡充 【指標】 いわて子育て応援の店協賛店の登録件数	件 (累計)	40	49	50	44	【9月末時点】 ・にこにこ店（割引・特典型）…13店舗 ・ほのぼの店（お出かけ配慮型）…28店舗 ・両方…3店舗 【12月末時点】 変更なし （第1四半期 △） （第2四半期 △）	△		・引き続き普及に努める。	管理福祉課
(2) 高齢者の生きがいづくりや社会参加活動の推進										
★ ① 住民主体の健康づくりや介護予防事業の推進 【指標】 住民主体の通いの場 への参加者数	人	1,807 (H30)	1,692 (R1)	1,173	1,692 (R1)	【9月末時点】 2016年（平成28年）度までは、「介護予防に資する住民運営の通いの場」がある管内市町村は陸前高田市のみであったが、2017年（平成29年）からは大船渡、2018年（平成30年）からは住田町が実施。 【12月末時点】 （第1四半期 △） （第2四半期 △）	△		・引き続き取組み、事例の情報収集と管内市町の取組みへの支援を行う。 ※国統計の公表が概ね2年後ろなっているため、翌年度に速報値で仮評価とし、進捗を確認する。	管理福祉課
★ ② 認知症の人が安心して生活できる環境の構築 【指標】 成年後見制度を支援する中核機関の設置数	箇所 (累計)	0	1	1	1	【9月末時点】 令和2年度に大船渡市成年後見センター（まるさぽ）が開設。 【12月末時点】 （第1四半期 ○） （第2四半期 ○）	○			管理福祉課

※進捗状況：○達成、△順調、▲課題あり（遅延等）、×未着手

項目（何を）	達成レベル・目標					これまでの主な取組実績 （達成手段・方法に係る取組実績）	進捗状況	現状における取組課題	今後の取組予定	担当
	単位	実績値 (R1)	実績値 (R2)	目標値 (R3)	実績値 (12月末)					
(3) 障がい者の自立支援や社会参加の促進										
★ ① 障がい者の自立支援や社会参加の促進体制の整備 【指標】障がい者就業・生活支援センター等の支援対象者の就職率	%	30	28.6	54	29.8	【9月末時点】 障がい者就業・生活支援センター事業を委託（（社福）大洋会） ※就職者13人／求職者75人（6月末） ※就職者17人／求職者90人（9月末） 【12月末時点】 ※就職者25人／求職者84人（10月末） （第1四半期 △） （第2四半期 △）	△		・委託法人への事務指導、関係会議への出席など情報交換により、促進に努める。	管理福祉課
★ ② 「ユニバーサルデザイン」の普及・利活用促進 【指標】ひとにやさしい駐車場利用証交付数 ひとにやさしい駐車場利用証制度駐車区画数	件 (累計) 区画 (累計)	923 98	1,011 99	1,095 99	1,066 99	【9月末時点】 ・4月末実績 1,017件（累計） ・5月末実績 1,023件（累計） ・6月末実績 1,033件（累計） ・7月末実績 1,040件（累計） ・8月末実績 1,050件（累計） ・9月末実績 1,057件（累計） 【12月末時点】 ・10月末実績 1,066件（累計） （第1四半期 △） （第2四半期 △）	△	・引き続き普及に努める。	管理福祉課	
(4) 医療と介護をつなぐ情報ネットワークを活用した、保健・医療・介護・福祉										
★ ① 地域包括ケアシステムの推進 【指標】気仙地域医療情報連携ネットワークの登録事業者数の比率	%	40	36	62	34	【9月末時点】 ・従前、保健所長が（一社）未来かなえ機構の理事会にオブザーバーとして参加。 6月の理事会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から縮小開催となり、オブザーバーとしての参加はなし。 【12月末時点】 10月の理事会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から縮小開催となり、オブザーバーとしての参加はなし。 （第1四半期 ▲） （第2四半期 ▲）	▲	・システム導入時点においては、導入経費に対する補助金があったが、現在は活用可能な補助金がないため、新たに参入する場合、事業者の負担が生じることが考えられる。 ・システムの導入を必要と考えていない事業者も存在すること。	・（一社）未来かなえ機構において、未来かなえネットの利用頻度が少ない介護福祉施設に対し、未来かなえネットの利活用の促進を図るワーキングを9月に実施。今後、ワーキングの実施効果を検証し、他の同様の施設に対しても実施する方向で検討中。	管理福祉課
5 安心で健やかに暮らせる地域医療の確保と健康づくりを進めます										
(1) 医療・介護人材の確保・育成や保健・医療・介護・福祉の連携強化										
★ ① 医療・介護人材の確保・育成や保健・医療・介護・福祉の連携強化 【指標】地域医療情報ネットワーク運営研修会参加者数	人 (累計)	165	207	220	224	【9月末時点】 ・未来かなえネットの介護現場での利用促進ワーキング（9月17日：法人開催） 【12月末時点】 （第1四半期 ▲） （第2四半期 ○）	○		・法人開催の研修会について、周知・参加する。	管理福祉課

※進捗状況：○達成、△順調、▲課題あり（遅延等）、×未着手

項目（何を）	達成レベル・目標				これまでの主な取組実績 （達成手段・方法に係る取組実績）	進捗状況	現状における取組課題	今後の取組予定	担当
	単位	実績値 (R1)	実績値 (R2)	目標値 (R3)					
(2) 食生活の改善や運動習慣の定着などによる生活習慣病の予防と高齢者の健									
★ ① 企業等における健康経営の取組促進 【指標】 企業対象の健康づくり出前講座・チャレンジマッチなどの参加延べ企業数	社 (累計)	47	85	95	単年度 8企業 累計 93企業 【9月末時点】 ○健康づくり出前講座 実績なし ○実践型健康づくり教室の開催 健康セルフサポート事業 2企業56人が参加 【12月末時点】 ○健康づくり出前講座 2回（11/5、11/19）15+44人 計59人 ○実践型健康づくり教室の開催 健康セルフサポート事業 延6企業（実3企業71人が参加） （第1四半期 ▲） （第2四半期 ▲）	▲	新型コロナウイルスの影響により開催中止 又は見送りとなっている	○健康セルフサポート事業 新型コロナ対応により新規受入れを中止	保健課
★ ② 高齢者への食事・運動による健康づくり普及啓発 【指標】 高齢者などへの健康づくり普及啓発参加延べ人数	人 (累計)	1,185	1,394	1,721	単年度 222人 累計 1616人 【9月末時点】 ○被災地健康づくり教室の実施 実績なし ※再掲 ○キャンペーン等の実施 1回（6/28～7/2）※再掲 ○その他（出前講座等） 3回（6/22、6/29・30） 延89人 【12月末時点】 ○被災地健康づくり教室の実施 実績なし ※再掲 ○キャンペーン等の実施 3回（6/28～7/2、11/28、12/21～12/28） 延60人 ○その他（出前講座等） 6回（6/22、6/29・30、10/22、11/25、12/8） 延162人 （第1四半期 △） （第2四半期 ▲）	▲	新型コロナウイルスの影響により開催中止 又は見送りとなっている	○被災地健康づくり教室 新型コロナ対応により実施中止 ※再掲 ○キャンペーン BCP発令状況により今後の実施を検討	保健課
★ ③ 飲食店などの健康に配慮したメニュー等の提供支援 【指標】 外食栄養成分表示店の延べ登録数	店 (累計)	19	25	30	単年度 1店舗 累計 26店舗 【9月末時点】 ○外食栄養成分表示店の登録推進 1件（住田町） ○健康的な食選択のための情報発信 気仙版健康リーフレットの配布 5回（6/7、6/29、6/30、7/21、7/29）延268人 【12月末時点】 ○外食栄養成分表示店の登録推進 1件（住田町） ○健康的な食選択のための情報発信 気仙版健康リーフレットの配布 7回（6/7、6/29、6/30、7/21、7/29、10/26、11/28）延350人 （第1四半期 ▲） （第2四半期 ▲）	▲	新型コロナウイルスの影響により開催中止 又は見送りとなっている	○外食栄養成分表示店の登録推進 新型コロナ対応により新規登録中止	保健課

※進捗状況：○達成、△順調、▲課題あり（遅延等）、×未着手

項目（何を）	達成レベル・目標				これまでの主な取組実績 （達成手段・方法に係る取組実績）	進捗状況	現状における取組課題	今後の取組予定	担当
	単位	実績値 （R1）	実績値 （R2）	目標値 （R3）					
(3) こころのケア対策などによる自殺対策の推進									
★ ① 企業等におけるメンタルヘルス対策の取組促進 【指標】 事業所メンタルヘルス出前講座実施回数、参加者数	人 (累計) 回 (累計)	631人 14回	695人 17回	821人 26回	単年度 54人 2回 累計 749人 19回 【9月末時点】 ○事業所メンタルヘルス出前講座 1回（5/26）参加者数10人 ○事業所訪問 1回（5/26） 【12月末時点】 ○事業所メンタルヘルス出前講座 2回（5/26、11/19）参加者数延54人 ○事業所訪問 2回（5/26、11/19） （第1四半期 ▲） （第2四半期 ▲）	▲	・新型コロナウイルス感染症の影響もあり事業所からメンタルヘルス出前講座の応募が無い状況		保健課
★ ② 地域で見守り支え合う取組支援（再掲） 【指標】 傾聴ボランティア等研修会参加者数	人 (累計)	116	174	194	単年度 20人 累計 194人 【9月末時点】 ○傾聴ボランティアの養成 実績なし ○傾聴ボランティアの育成・活動支援 ・傾聴ボランティアフォローアップ講座 実績なし（日程調整中） 【12月末時点】 ○傾聴ボランティアの育成・活動支援 ・傾聴ボランティアフォローアップ講座 1回（12/9）20人 （第1四半期 △） （第2四半期 ▲）	△		傾聴ボランティア団体の活動支援を継続していく	保健課
★ ③ 自殺対策に関わる関係者の育成、連携強化（再掲） 【指標】 自殺予防に取り組む関係者研修会参加者数	人 (累計)	623	736	810	単年度 69人 累計 805人 【9月末時点】 ○被災者こころのケア従事者研修会の開催 実績なし ○自殺予防等に関する研修会の開催 1回（9/25）25人 【12月末時点】 ○被災者こころのケア従事者研修会の開催 1回（11/24）20人 ○自殺予防等に関する研修会の開催 2回（9/25、10/25）延べ49人 （第1四半期 △） （第2四半期 △）	△		○被災者こころのケア従事者研修会 3月開催予定 ○自殺予防等に関する研修会 3月開催予定	保健課